



小学校高学年
、中学生向け
年組

県産木材販売量最多に

共21年 世界的な需要背景

県産木材の販売量が、2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）に、前年度比で約1割増の約1,000億円に達した。これは、世界的な木材需要の増加によるもので、県産木材の需要が、今後も増加すると見込まれる。

県補助金生産を後押し

県産木材の生産を後押しするため、県は、県産木材の生産者に、県補助金を交付している。これは、県産木材の生産者の収入を増やし、県産木材の生産を促進するためである。



県産木材の販売量が、2021年度に、前年度比で約1割増の約1,000億円に達した。これは、世界的な木材需要の増加によるもので、県産木材の需要が、今後も増加すると見込まれる。

設問

1. 2021年度の県産木材の販売量は、前年度比で約1割増の約1,000億円に達した。これは、世界的な木材需要の増加によるもので、県産木材の需要が、今後も増加すると見込まれる。
2. 県産木材の生産を後押しするため、県は、県産木材の生産者に、県補助金を交付している。これは、県産木材の生産者の収入を増やし、県産木材の生産を促進するためである。
3. 県産木材の販売量が、2021年度に、前年度比で約1割増の約1,000億円に達した。これは、世界的な木材需要の増加によるもので、県産木材の需要が、今後も増加すると見込まれる。
4. 県産木材の生産を後押しするため、県は、県産木材の生産者に、県補助金を交付している。これは、県産木材の生産者の収入を増やし、県産木材の生産を促進するためである。

※、県産木材の需要について、県産木材の需要は、今後も増加すると見込まれる。